

1. 実施日 : 2026年2月28日(土) 13:00～15:30
(リハーサル 9:30～12:15 同日、同場所にて)
2. 開催場所 : 横須賀学院 高校2階 理科室
3. テーマ名 : 相撲ロボット
4. 参加者 : 参加児童 3名 (応募者 4名) (保護者 3名)

| 小学校 | 3年生 | 中学2 | 合計 | 備考 |
|-------|-----|-----|----|----|
| 横須賀学院 | 1 | | 1 | 両親 |
| 根岸 | 1 | | 1 | 母親 |
| 大津 | | 1 | 1 | |
| 合計 | 2 | 1 | 3 | |

5. スタッフ : 主任 : 来住晶介、サブ主任 : 廣井徹磨、会場担当 : 高橋正明
アシスタント : 魚住、阿部、菅原、畠山、林(リハーサル) (敬称略)
6. 体験塾内容 : 13:00～15:30

| No. | 内容 | 開始時間 | 内容 |
|-----|--------------|-------|--|
| 1 | 相撲ロボットについて | 13:05 | 相撲ロボットとは |
| 2 | モーター、回路とは | 13:10 | モーターや回路の仕組み、役割を紹介し、簡単な回路を作る問題を考えて貰う。また、今回の回路の動きをサブ主任より詳しく説明。 |
| 3 | 操作盤(フタ)の組み立て | 13:40 | 切り替えスイッチ、操作スイッチ、電池ボックスを操作盤に取り付け |
| | 休憩 | 14:15 | トイレと水分補給の休憩 |
| 4 | 本体(箱)の組み立て | 14:25 | 箱とおもりの作成、モーターの取り付け、操作盤からのコードとの接続 |
| 5 | 相撲の対戦 | 15:00 | 相撲ロボットの対戦 |
| 6 | アンケート | 15:15 | 最後のまとめとアンケート |
| 7 | 反省会 | 15:30 | |

7. 反省等 : 終了後、全員で反省会を行った。

今回は参加者が少なく、アシスタントが一对一で対応できたので、工作はスムーズに進められた。アシスタントの皆さん大変有り難うございました。主任として2回目まで至らない点も多く、工作自体や進め方に関しての改善点で、多くのアドバイスを頂いた。次回に活かしたい。

8. 所感: たんけん工房の目的は、単なる工作教室ではなく、子供たちに考えさせ、理科、科学に興味を

頂かせることと理解している。ただ、工作も当然大事で、上手く出来ないと、子供たちには今後に向けては逆効果であろう。だからと言って、工作を易しくする、手伝いし過ぎるのも考え物であろう。そこで、まずは「回路」の役割などを易しく話し、例題で考える時間も作ったつもりです。あらためて自分で考えさせることと、ものを作ることを限られた時間のなかで行うこのとの両立が大変と実感した。

今回は参加者が少なかったが、その改善策として保護者へのアンケートの内容で、「同じ学校でも知らなかった保護者が多い」や、「市のイベント情報などに載せたら参加者が集まるのではないか」などがあった。また、保護者からは、子供は親にプリントを見せないこと多いなどの話もあり、参考としたい。

9. [写真]

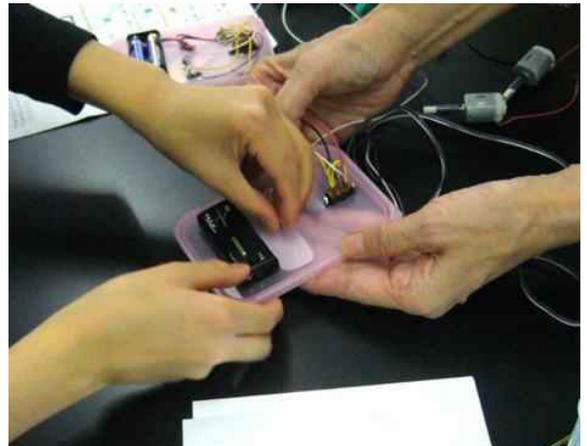
体験塾スタート



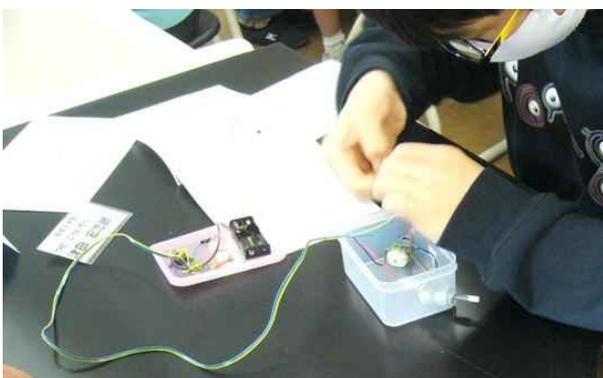
親子で協力して工作、組立



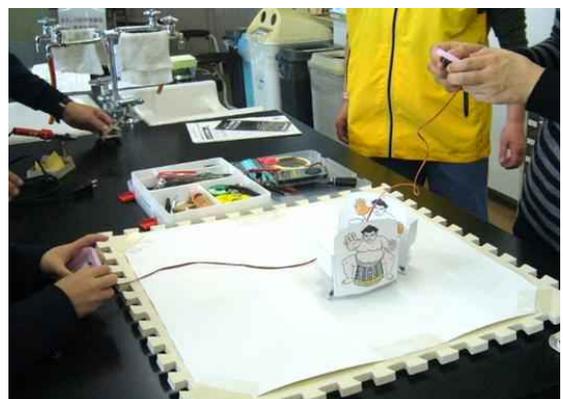
半田付けに興味津々



工作もラストスパート もう一息で完成だ



ついに完成 初場所を楽しむ



アンケート結果

児童用アンケート（3名）

| 項目 | | 集計 | |
|-----------------|---|---|--|
| 1.参加した感想は | 楽しかった | 3 | |
| | 普通だった | | |
| | 楽しくなかった | | |
| | どんなところが | 色々な遊びが出来る 作るのが楽しい ロボットを動かし、作るところが楽しい | |
| 2.説明や実験の内容は | 難しかった | 2 | |
| | ちょうど良かった | | |
| | やさしかった | 1 | |
| | どんなところが | 回路の説明や電気の通り方のところが易しかった 作るところが難しかった 回路の組み方が難しかった | |
| 3.工作の内容は | 難しかった | 1 | |
| | ちょうど良かった | 1 | |
| | やさしかった | 1 | |
| | どんなところが | 紙で絵を描くところが易しかった 作るところが難しかった 電線をつなぐところが丁度良かった | |
| 4. 発見、不思議、気付き | どうやったら回路になるかというところ 何故、こんなにスピードが速いのか スイッチを上にかいたり、下にかいたりするとモーターが回るところが逆になるところ | | |
| 5. これからやってみたいこと | 理科をもっとやる もっとロボットを作りたい 作ること | | |

おとな用アンケート(3名)

| 項目 | | 集計 | |
|-------------------------------|---|-----------------------------------|------|
| 1.何で 知った か | メールマガジン | | |
| | インターネット | | |
| | 保護者口コミ | | |
| | その他 | 学校から 前回のチラシ | |
| 2.お子さ んの参 加意欲 | 子供が積極的 希望 | 2 | |
| | 親子で希望 | 1 | |
| | 親が勧めた | | |
| 3. 保護者が参観を決めた理由 | 面白そうなので 前回楽しめたので 工作でおもちゃが作れることを体験させたかったから | | |
| 4.参加し て感じ たこと | とても楽しんでいた | 2 | 複数回答 |
| | 良い経験をした | 3 | 複数回答 |
| | ちょっと難しい | | |
| | 内容が違っていた | | |
| | 大人も参考になった | | |
| 5.プログ ラムの 評価 | 期待以上で良かった | 3 | |
| | 期待どおり | | |
| | もう少し工夫がほしい | | |
| 6. 主任やアシスタントの状況 | 助言も子供に寄り添った様子で良かった 楽しく易しく教えて頂いた 丁寧で有り難い | | |
| 7. 理科好きのこどもを育てることについての ご意見 | もっとたくさんの子供たちに参加して貰いたい。同じ学校でも知らなかつた保護者が多い。 仕組みも教えて下さるので有り難い | | |
| 8.参加 者が少 ない理 由 | テーマに魅力が無い | | |
| | 参加する時間の制約 | | |
| | 参加費が高い | | |
| | その他 | 市のイベント情報などに載せたら参加者が集まるのではないかと。少子化 | |